

学校と地域でつくる 学びの未来

文部科学省
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

文字

標準

拡大

背景色

標準

黒

青

よくある質問

初めての方へ

サイトマップ

SNS

お問合せ

2文字以上のキーワードを入力

検索

メニュー

自治体
の方学校教
職員の方地域学
校協働
活動推
進員(コ
ーディ
ネーター)
の方保護
者・地
域の方企業・団
体の方

ホーム

国の取
組全国の
取組事
例企業等
による
教育プ
ログラ
ム関連資
料・パ
ンフレ
ット

ホーム

国の取組

全国の取組事例

企業等による教育プログラム

関連資料・パンフレット

国の取組

[ホーム](#) > [国の取組](#) > [CSの取組](#) > 地域学校協働活動

地域学校協働活動

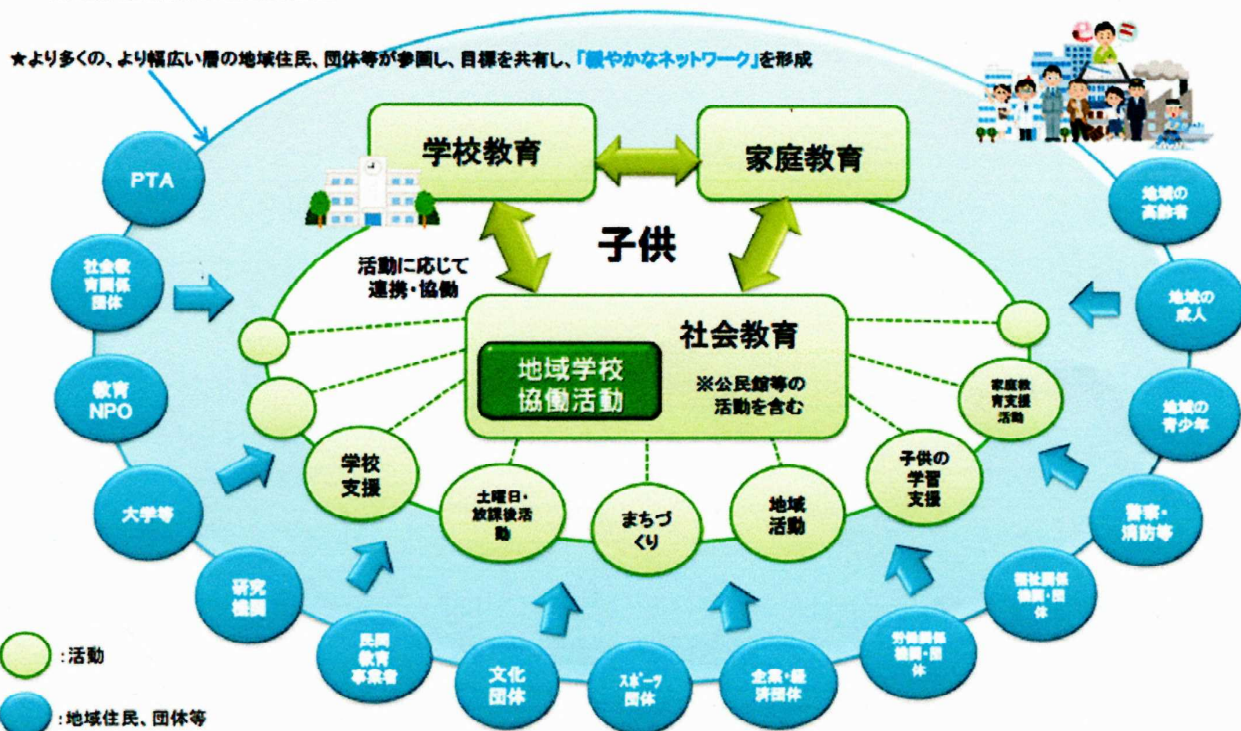
地域学校協働活動とは

「地域学校協働活動」とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

子供の成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、意見を出し合い学び合う中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域の創生につながっていくことが期待されます。例えば、子供たちが地域に出て行って郷土学習を行ったり、地域住民と共に地域課題を解決したり、地域の行事に参画して共に地域づくりに関わるといった活動が挙げられます。

地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎ 次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎ 従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実は、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。



地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図） [PDF形式:271KB]

地域学校協働活動の参考資料はこちらをご覧ください。

地域学校協働本部とは

地域学校協働本部とは、多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制として、平成27年の中央教育審議会の答申で提言されたものです。

連携の体制は様々な形態があり得るため、地域学校協働本部について法律上の規定はありませんが、改正後の社会教育法の第5条及び第6条の規定では、教育委員会が地域学校協働活動の機会を提供するに当たって、地域住民等と学校の連携協力体制の整備が求められており、地域学校協働本部の整備のための支援もその取組の一つです。

地域学校協働本部の整備にあたっては、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を推進し、「総合化・ネットワーク化」へと発展させていくことを前提とした上で、

1. コーディネート機能
2. 多様な活動（より多くの地域住民等の参画による多様な地域学校協働活動の実施）
3. 継続的な活動（地域学校協働活動の継続的・安定的実施）

の3要素を必須とすることが重要です。

学校支援地域本部等から地域学校協働本部への発展

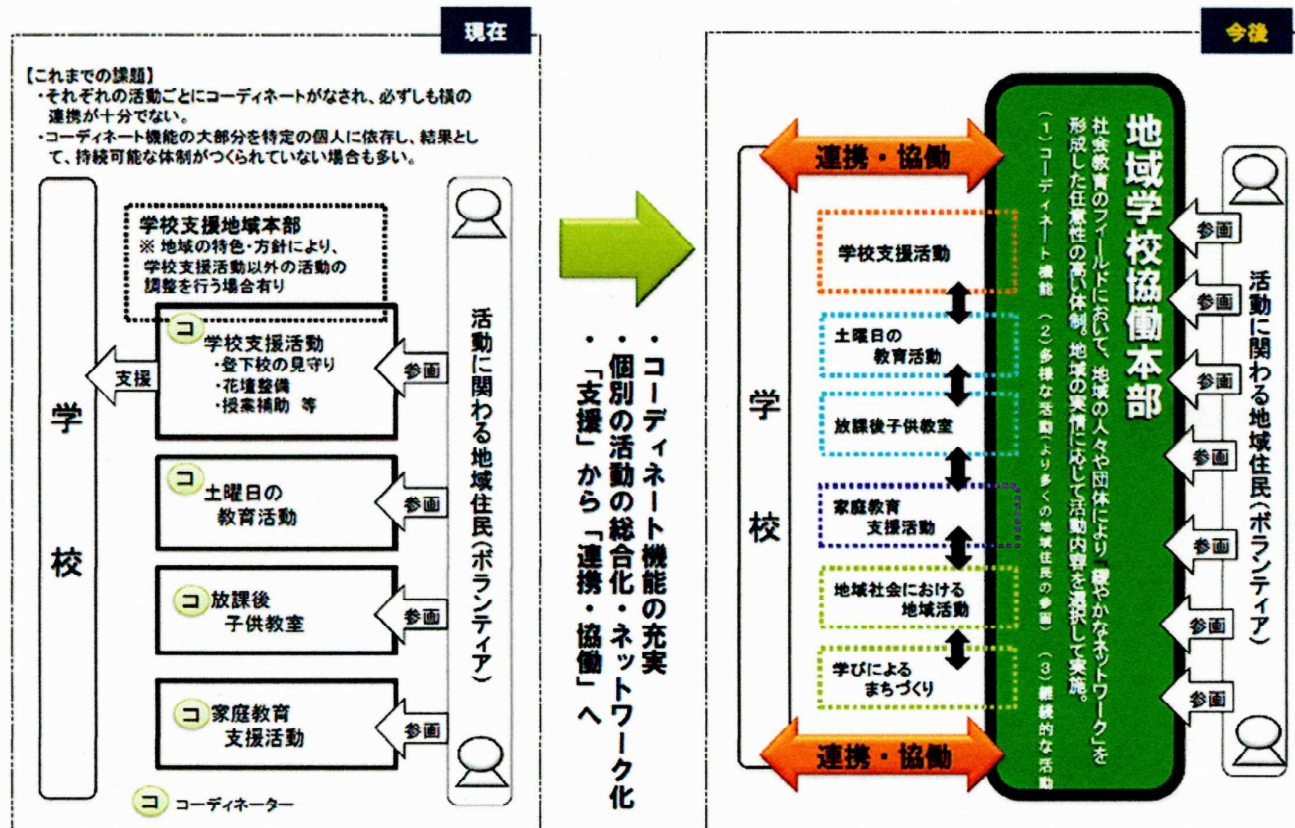
学校支援地域本部等がすでに構築されている地域においては、その体制を基盤として、コーディネート機能の強化、より多くの地域住民等の参画による多様な活動の実施、活動の継続的・安定的実施を目指して、地域学校協働本部へと発展させていくことが期待されます。地域が学校・子供たちを応援・支援する一方向的な活動から、地域と学校が目標を共有して行う双方向の「連携・協働」型の活動の充実に向けて、取組を推進していくことが重要です。

また、従来の個別の活動を、**総合化・ネットワーク化**し、組織的で安定的に活動を継続できるような仕組みを整えることが重要です。このためには、活動に関わる地域住民や学校が、どのような将来構想のもとにそれぞれの活動を実施しているのかを把握し、総合的な視点による活動を推進することが大切です。

また、より幅広い地域住民等の参画を推進し、活動の幅を広げ、多様な取組を実施できるような体制を整えるため、これまでの活動を支えてきた地域住民等と新たに参画する地域住民等が協力し、それぞれの経験や知見を尊重し合いながら地域学校協働活動に取り組むことが期待されます。

これまでに学校支援地域本部のような活動が十分に行われていない地域においては、まずは最初の第一歩として、放課後や土曜日等の教育・学習支援活動、登下校の見守り、学校周辺環境整備等の地域の特性に応じた何らかの実行可能な活動から着手し、徐々に活動の幅を広げ、地域学校協働本部に発展していくことが期待されます。

今後の地域における学校との協働体制（地域学校協働本部）の在り方 ～目指すべきイメージ～



今後の地域における学校との協働体制（地域学校協働本部）の在り方 目指すべきイメージ [PDF形式:384KB]

フォーラムの開催

- ・ [2019年度 地域とともにある学校づくり推進フォーラム（全国4会場）](#)

様々な地域学校協働活動

様々な地域学校協働活動

定義

「地域学校協働活動」とは、幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして、以下の様々な取組を組み合わせて実施する活動

学びによるまちづくり・ 地域課題解決型学習・郷土学習

- ◆地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動
- ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動
- ◆地域の産業や商店街の職場体験学習、郷土の伝統・文化芸術学習 など



放課後子供教室

- ◆地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動



地域未来塾

- ◆中学生・高校生等を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援



家庭教育支援活動

- ◆寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など



学校に対する多様な協力活動

- ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供（土曜学習応援団）など



地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画

- ◆地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など



[様々な地域学校協働活動 \[PDF形式:432KB\]](#)

地域住民等の参画による放課後等の学習支援・体験活動 (放課後子供教室・地域未来塾)

(前年度予算額 6,737百万円)

(地域と学校の連携・協働体制構築事業の内訳 令和3年度予算額 6,755百万円)



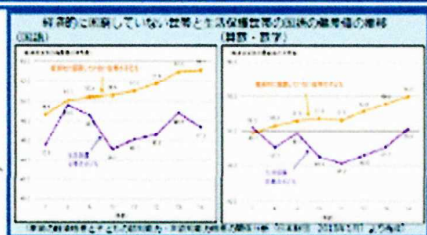
内容

全ての児童生徒を対象に、退職教員や大学生等の地域住民等の協力により実施する原則無料の学習支援・体験活動等

現状と課題

児童生徒や家庭の社会的経済的背景 (SES) と学力には相関関係があると考えられている

家庭の事情に左右されず、誰もが学習できる環境づくりが必要



地域学校協働本部において、地域住民等の協力を得ながら地域における学習支援等を実施

- 社会的経済的背景によらず、誰もが学ぶことができる環境の実現
- コミュニティ・スクールとの一体的な推進により、学校での教育課程と連動したプログラムの実施や、教育課程内では不足する部分の補習等の実施が可能

学校と地域住民等が連携・協働して活動に関わることで、地域全体で子供たちの成長を支えていくための体制の構築を図る

地域学校協働活動*

- 学校の教育活動、授業内容等の共有
- 宿題実施にあたっての指導方法等の共有
- 学校で実施できなかった体験活動や実験等の実施依頼

連携・協働

地域学校協働活動推進員
(地域と学校をつなぐコーディネーター)

連携・協働

学習支援員・協働活動支援員等
(学習支援等の実施、サポート)

参画

地域住民等の参画による 放課後等の学習支援

全ての児童生徒を対象に、放課後や土曜日、夏休み等に、学校の空き教室や図書室、公民館等において、退職教員や大学生等の地域住民等の協力により、学習支援等を実施

*地域学校協働活動：地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で子供たちの成長を支える多様な活動

(地域住民等の参画による放課後等の学習支援・体験活動の例)

- ・ 予習・復習、補充学習・ICT (学習アプリ等) を活用した学習
- ・ 算数・英語等基礎学力対策、定期考査前の集中プログラム
- ・ 大学生等による進路相談
- ・ 実験・工作教室、集会室、文化・芸術教室、地域探検、農業体験、スポーツ教室など



- 実費以外は原則利用者負担なし
- 家庭の経済状況等にかかわらず、全ての児童生徒が参加可能
- 放課後子供教室や地域未来塾等を活用して実施
- 地域の退職教員や大学生、民間教育事業者、NPO等の多様な人材が学習を支援
- 複数の児童生徒を対象とした教育支援や、外国籍の生徒を対象とするプログラムなど
- 地域の実情に応じて多様な支援が可能
- 地域学校協働活動の一環として、学習支援員や協働活動支援員等への謝金や消耗品費等を補助

地域住民等の参画による放課後等の学習支援・体験活動

(放課後子供教室・地域未来塾) [PDF形式:1016KB]

国の取組

法令

CSの取組

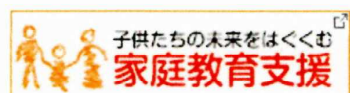
家庭教育支援

放課後児童対策

補助事業

調査研究事業

その他の事業



専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある

専修学校 #知る専



STEAM教育等の教科書横断的な学習の推進

